

## 低温工学・超電導学会 2024 年度第 4 回材料研究会

震災から 14 年目をひかえ、福島をとりまく社会的状況や、必要とされる技術的ニーズは大きく変化してきています。特に、現在の福島では、福島第一原子力発電所の燃料デブリの取り出し開始とともに、福島イノベーション・コースト構想の拠点構築を含め、住民の帰還と復興に向けた動きが進められています。そこで、福島復興に関わる現場視察を行い、現在の福島の現状と今後求められる技術、そしてその中での低温工学、超電導工学技術の位置づけに関する講演会とディスカッションを行います。多数のご参加をお待ちいたしております。

### ■テーマ：廃炉と新エネルギー開発に向けてのイノベーション

■日時：2025 年 2 月 28 日（金）～3 月 1 日（土）

■場所：見学会：福島県浜通り地区

シンポジウム：キョウワグループ・テルサホール 中会議室（オンライン同時配信）  
〒960-8101 福島市上町 4 番 25 号（JR 福島駅東口より徒歩 10 分）

■参加費：見学会ご参加の場合 8,000 円（予定）（昼食代、懇親会費は含まれません）

シンポジウムのみご参加の場合（オンライン含む） 2,000 円（予定）

\*参加費のお支払い方法は、ご参加のお申込みをいただいた方にメールにてご連絡いたします。

\*1 日目のお弁当代（1,500 円を予定）、懇親会費は実費にて別途現地にて頂きます。

（お食事代の領収書はお出しできません）。

■宿泊：1 日目夜のホテル予約はシンポジウム会場（福島駅）付近で各自ご手配をお願い致します。

### ■プログラム：

1 日目（2 月 28 日（金）） 見学会（先着順：定員 25 名に達した時点で切いたします）

10：00 仙台空港 ⇒11：00-12：00 福島天然ガス発電所（相馬郡新地町）

⇒バス内で昼食

⇒13：00-16：50 東京電力福島第一原子力発電所見学：スタンダードコース  
（福島県双葉郡大熊町・双葉町）

⇒福島駅前までバス移動

2 日目（3 月 1 日（土）） シンポジウム：（キョウワグループ・テルサホール 中会議室）

9：20～ 9：30 開会の挨拶

9：30～10：10 講演① 田中 俊一様（元原子力規制委員会委員長）

「福島第一原発事故に学ぶ ―これからの原子力のあり方」

10：10～10：50 講演② 坪田 陽一様

（日本原子力研究開発機構 廃炉環境国際共同研究センター（CLADS））

「燃料デブリ由来の気中ダストとその評価」

10：50～11：00 休憩

11：00～11：40 講演③ 秋田 調様（福島国際研究教育機構（F-REI）エネルギー副分野長  
低温工学・超電導学会 代表理事・会長）

「福島国際研究教育機構におけるエネルギー分野の研究概要と  
低温工学・超電導学会との係り」

11:40～11:50 総合討論  
11:50～12:00 閉会の挨拶

■申込方法：下記のフォームまたは右のQRコードにて2月7日（金）までにお申し込みください。

<https://forms.gle/qmzAKdjGAogvPYACA>

■最新の情報は下記HPに更新いたします。

<https://sites.google.com/view/fukushimatour2024/>



**共催**：低温工学・超電導学会 関西支部、電気学会「磁気力を活用した脱炭素・環境再生技術と超電導応用」調査専門委員会、大阪大学大学院工学研究科

**オーガナイザー**：材料研究会 秋山 庸子（大阪大学）、関西支部 井原 一高（神戸大学）

【本件に関するお問い合わせ先】

大阪大学大学院工学研究科 秋山 庸子

Tel : 06-6879-7897, e-mail : yoko-ak@see.eng.osaka-u.ac.jp